

令和4年度行政評価 事務事業評価シート(令和3年度実績)

事務事業コード	030502030	予算コード	01028000	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	健康増進健康診査事業			正規職員数 0.51	国庫支出金 1,579	有効性	B	市民の健康づくりに対する取り組みにおいては、食事や睡眠、運動などの日常生活改善と並び各種検診による自己の健康状態把握が重要となる。疾病の早期発見、早期治療は、市民の健康づくりのみならず、医療費や介護費の抑制にもつながることから、検診受診率の向上対策は引き続き注力していかなければならない。	
担当課	健康増進課			嘱託職員数 0.8	府支出金 3,900				
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 1.14	市債 0	効率性	B		
	■法律・政令・省令			歳出(千円)	その他 0	妥当性	B		
	健康増進法			人件費総額 8,135	一般財源 67,846	受益者負担	A		
					減価償却費 0				
					事業費 65,190				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	73,325	緊急性	B	事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	744			がん検診や健康診査を実施。乳がん、子宮がん検診は、無料クーポン券を配布し検診受診率のアップを図る。申込方法について、フリーダイヤルによる電話予約・Web予約や団体先行予約を行ない利便性に努める。胃内視鏡による胃がん検診を個別検診により開始した。R3年度は、R2年度に引き続き、母子健診時に乳がん検診、子宮がん検診を実施した。新型コロナウイルス感染症の拡大防止により検診時の1回の予約人数を減らした。	
対象				活動指標	R3実績	公的関与	B		
特定の市民		対象数		胃・大腸がん集団検診実施回数	40.0				
各種健診ごとに年齢制限等あり。				肺がん集団検診実施回数	40.0	実施主体・委託化	A		
事業の内容				子宮がん集団検診実施回数	35.0	他の事務事業との関連	A		
40才以上の市民に対して、健康診査（無保険者のみ）、胃がん、大腸がん、肺がん等の疾病検診を実施。20才以上の女性の市民に対して子宮がん検診の実施、40才以上の女性の市民に対して乳がん検診（マンモグラフィ）、歯周疾患検診、骨粗鬆症検診、肝炎ウイルス検診を実施している。				乳がん集団検診実施回数	31.0				
				成果指標	R3実績	透明性	A		
				乳がん検診受診者数	1,545.0				
				胃がん検診受診者数	1,313.0	財政健全化計画	該当なし		
				大腸がん検診受診者数	2,985.0				
				肺がん検診受診者数	1,796.0	財政健全化の取組	A		
				子宮がん検診受診者数	3,178.0				
				コスト指標	R3実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				胃がん検診単価	4,180.0				
健康診査（無保険者対象）や各種がん検診等を実施し、生活習慣病の予防やがんの早期発見に努め、もって市民の健康を守ることを目的とする。				大腸がん検診単価	990.0				
				乳がん検診（マンモ2方向）（個別）単価	10,212.0				
				子宮がん検診（頸部）（個別）単価	8,899.0				
				肺がん検診（写真読影）単価	0.0				